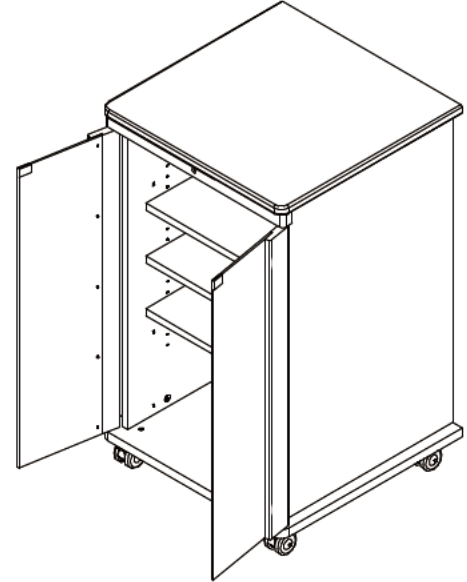


組立・取扱説明書

お客様へ

本機の組み立てについて、工具をお持ちでないとき、作業に慣れないとき、設置するときは販売店及び当社にご相談ください。

- 組み立てするにあたり、手袋・プラスドライバーを別途ご用意ください。
- 工事を請け負われた工事業者の方は設置完了後、この説明書をお客様へお渡しください。



もくじ

安全上のご注意	2~3
付属品の確認	4~5
組立作業、設置上の留意点	6
組立要領	7~23
施錠の方法(扉タイプ)	24
補足	25
仕様	26~27
保証書	28



このたびは、当社製品をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。

- この説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。そのあとは大切に保管し、必要なときにお読みください。

安全上のご注意

安全のために、必ずお守りください。

本説明書ではお使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するために、必ずお守りいただくことを次のように説明しています。

- 表示内容を見逃して誤った取り扱いをしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。



警告

この表示の欄は、死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示の欄は、障害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される内容を示しています。

- お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し説明しています。
(下記は絵表示の一例です。)



このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容を示しています。



このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容を示しています。

注意



設置や移動は2人以上で行う

倒れたり、破損してけがの原因となることがあります。

- 指詰めや腰を痛めないようにしてください。



水平で安定した所に据え付ける

段差部や斜面に設置すると倒れたり、破損して怪我の原因となることがあります。



放熱を妨げない

内部に熱がこもると、機器のケースが変形したり、火災の原因になります。

- 後面の吸気孔及び側面の排気孔をふさがないでください。



異常に温度が高くなる場所に置かない

機器表面や部品が劣化するほか、火災の原因となることがあります。

- 直射日光の当たるところ、ストーブの近くでは特にご注意ください。



湿度の高い場所では使用しない

長期間の使用では、反り・変形などが発生し、強度低下を招いた結果、倒れたり破損してけがの原因となることがあります。

注意



キャスターのロックをかけて使用する

ロックをかけないと本体が思わぬ動きをし、けがの原因となることがあります。



キャビネットの上に乗ったり、座ったりしない

倒れたり、破損してけがの原因となることがあります。

- 特に小さなお子様にご注意ください



万一、キャビネットやガラスに変形・ひび割れ・割れが起こった場合は、使用しない

そのまま使用すると倒れたり、破損してけがの原因となることがあります。

- すぐに取扱店にご連絡ください。



ガラス扉を傷つけたり、衝撃を与えない

ガラスは強化ガラスです。使い方を誤ると割れる恐れがあり、けがの原因となることがあります。

- 鋭利なものや、とがったもので傷をつけないでください。
- 強化処理したガラスは、傷が入った状態で長期間ご使用になりますと、傷が進行し自然に破損することがあります。
- 傷が入った場合は、取扱店に相談して、新しいガラスと取り替えてください。



段差などを移動する場合はキャビネット本体を持ち上げて移動する

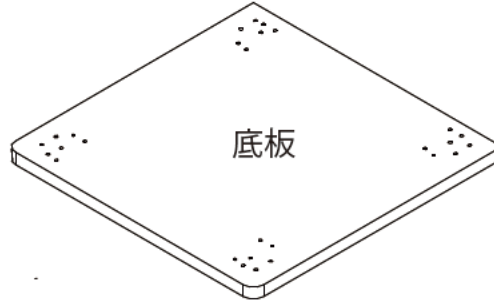
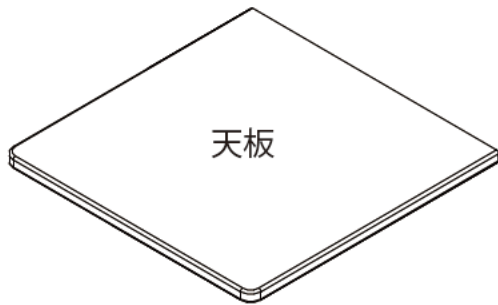
キャスターが破損して倒れたり、塔載物が落下してけがの原因となることがあります。

■ 取り扱い上の不備、または天災等による事故・損傷については当社は責任を負いません。

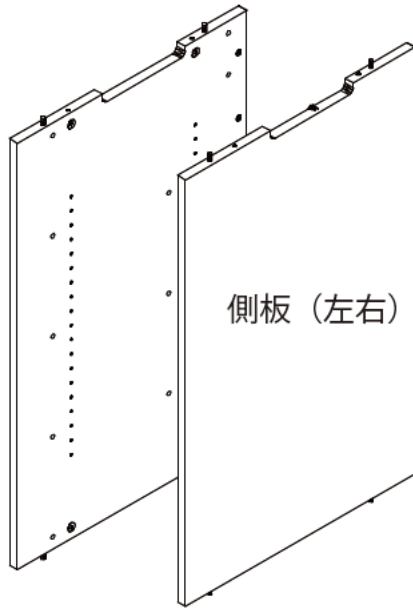
付属品の確認

■ 設置・取り扱いの前に必ず確認してください。
 ※ 組み立てねじについては各ページに記載してあります。

取扱説明書（本書）×1



ジョイントシャフト



ねじ D
M4×15



木棧

CS(KCS)-11U*1-***
 CS(KCS)-700 *1-***
 に付属しています。

ねじ A
M6×30



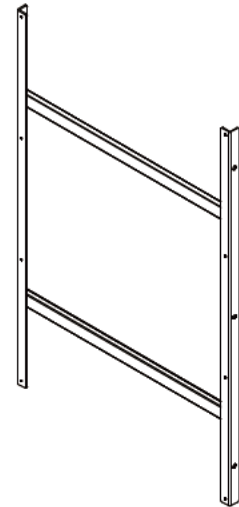
背板用ねじ K
M4×20



ねじ J
M5×15



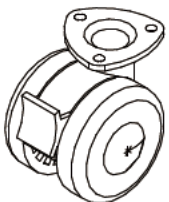
開口背板



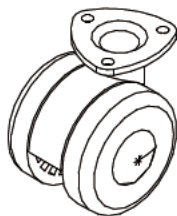
ねじ B
M6×10



◆ Φ60 キャスタータイプ



ストッパー付き



ストッパー無し

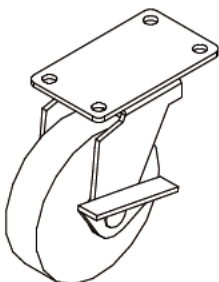
ねじ C
M4×25



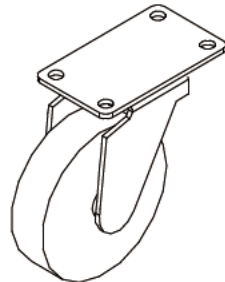
補強枠

CS(KCS)-16U*1-*** CS(KCS)-900*1-***
 CS(KCS)-19U*1-*** CS(KCS)-1000*1-***
 CS(KCS)-23U*1-*** CS(KCS)-1200*1-***
 に付属しています。

◆ Φ100 キャスタータイプ

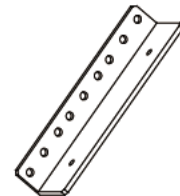


ストッパー付き



ストッパー無し

ねじ H
M6×15



ねじ D
M4×15

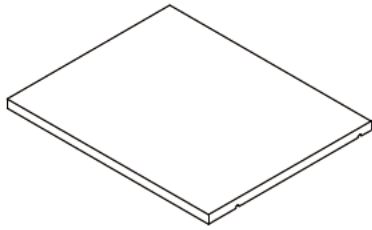


3U EIA 金具

CS(KCS)-19U*1-*** CS(KCS)-1000*1-***
 CS(KCS)-23U*1-*** CS(KCS)-1200*1-***
 に付属しています。

◆ 棚板タイプ

棚板

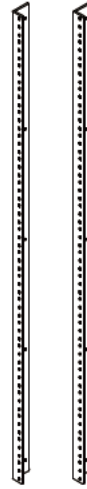


ダボ



◆ EIA 金具タイプ

EIA 金具



ねじ D (M4×15)



化粧ねじ



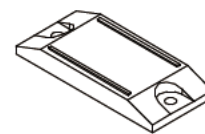
※ EIA タイプにもオプションで棚板のお取り付けが可能です。

◆ 扉付きタイプ (共通付属品)

※KCS の場合、横木・ねじ E は別梱包となります。
また KCS に鍵は付属いたしません。



横木

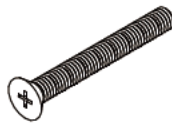


側板用マグネット



鍵

ねじ E (M6×50)

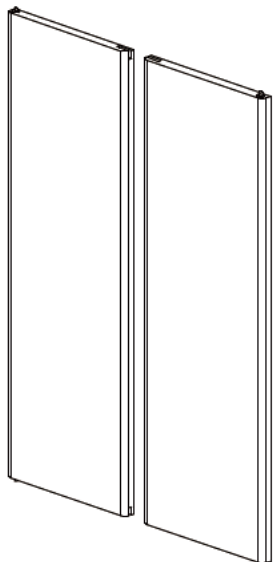


ねじ F

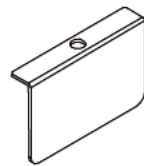
(タッピンねじ Ø3×16)

◆ 木扉タイプ

木扉



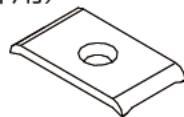
扉プレート
(木扉用)



小釘
(10mm)



マグネットラッチ受座
(木扉用)

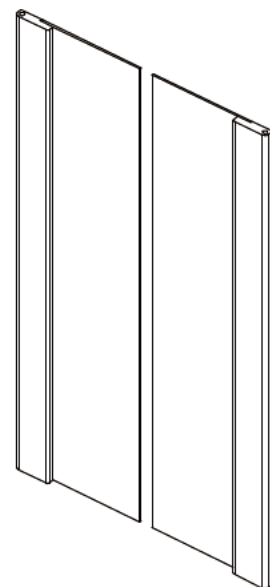


ねじ G
(タッピンねじ Ø3×7)



◆ ガラス扉タイプ

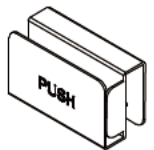
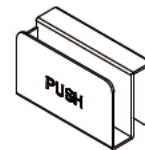
ガラス扉



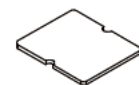
マグネットラッチ受座金具
(ガラス扉用)

左扉用

右扉用



マグネットラッチ
受座パッド



ねじ I (M3×3)



※マグネットラッチ受座金具に
組み込んであります。

組立作業・設置上の留意点

- AV キャビネットの性能保障やトラブル防止のため、次の場所には設置しないでください。
 - 振動や衝撃の加わるおそれのある所
 - 磁気、熱、水蒸気、油煙などの発生源の近く
 - 暖房機器の風が当たる所
- 組み立て作業中に製品や床に傷が付かないようにやわらかい毛布や布を使い作業してください。
- ねじ止めする時は、締め付け不十分や締め付けすぎがないようにしてください。
- 組み立て作業の際は、周囲の安全確保と十分な注意をしてください。
- 組み立て後はできるだけ水平な場所に設置してください。
- 組立用ドライバー（+）をご準備ください。

組立要領

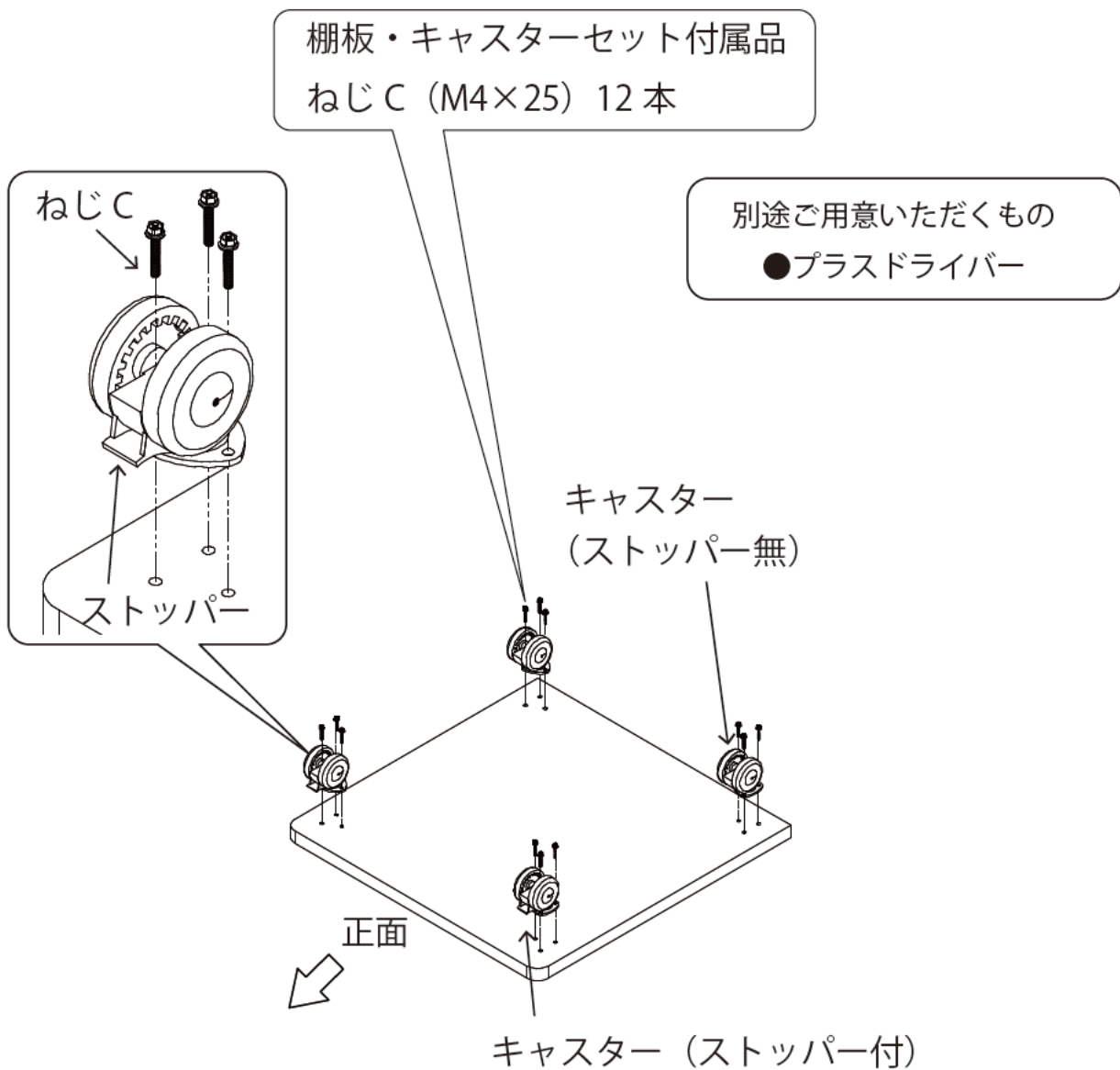
【はじめに】

部品には取付箇所、取付方向が決まっていますので、図および説明文をよく確認の上、組み立ててください。また、組み立ての際は手袋を必ず着用してください。

1. キャスターの取り付け

Φ 60 キャスタータイプ

底板にキャスターを付属のねじで取付けます。



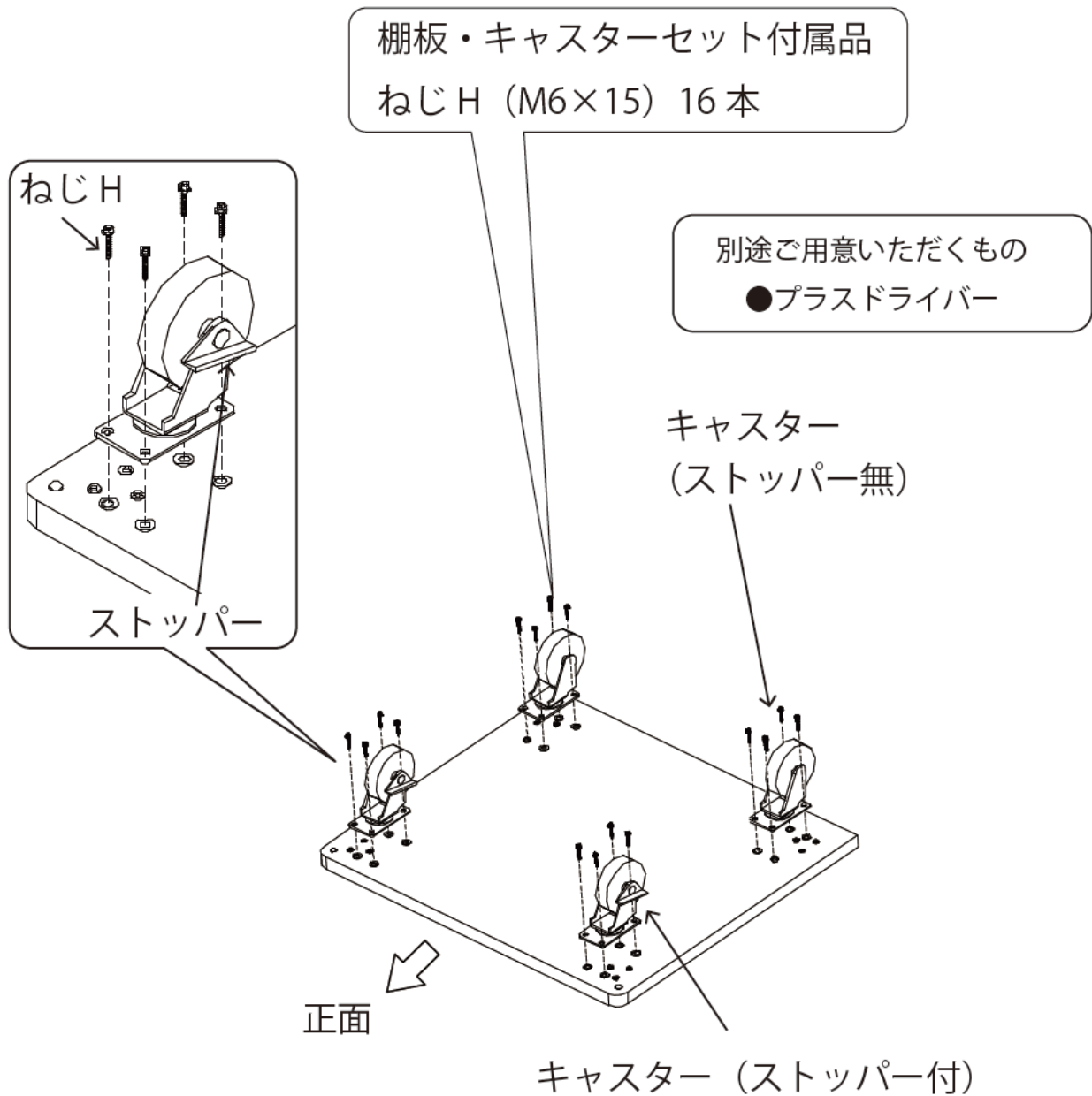
※ストッパー付キャスター 2個はキャビネットの正面側に取付けてください。



キャスターの取付作業終了後は必ずストッパーを掛けてください。
ストッパーを掛けずに作業を続けるとキャビネットが動き、破損やけがの原因となります。

φ 100 キャスタータイプ

底板にキャスターを付属のねじで取付けます。



※ストッパー付キャスター 2個はキャビネットの正面側に取付けてください。



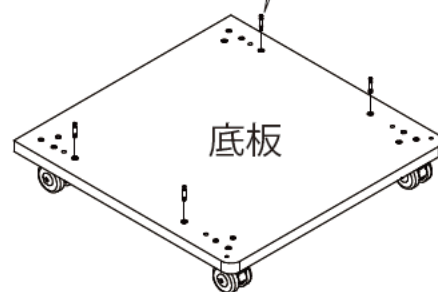
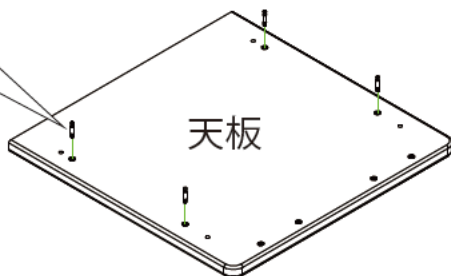
キャスターの取付作業終了後は必ずストッパーを掛けてください。
ストッパーを掛けずに作業を続けるとキャビネットが動き、破損やけがの原因となります。

2. 底板、天板の準備

天板及び底板にジョイントシャフトを4本ずつ取付けます。

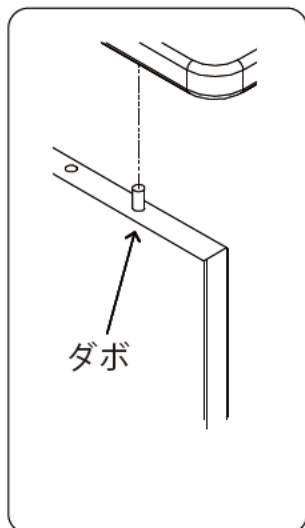
本体セット付属品

ジョイントシャフト：8本

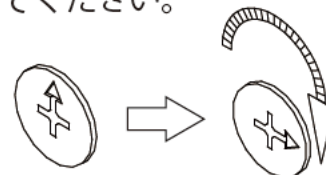


3. 底板、天板と側板の組み付け

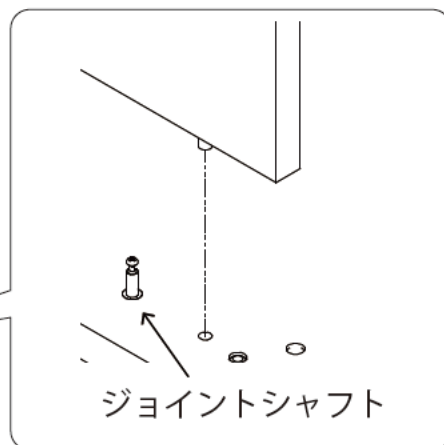
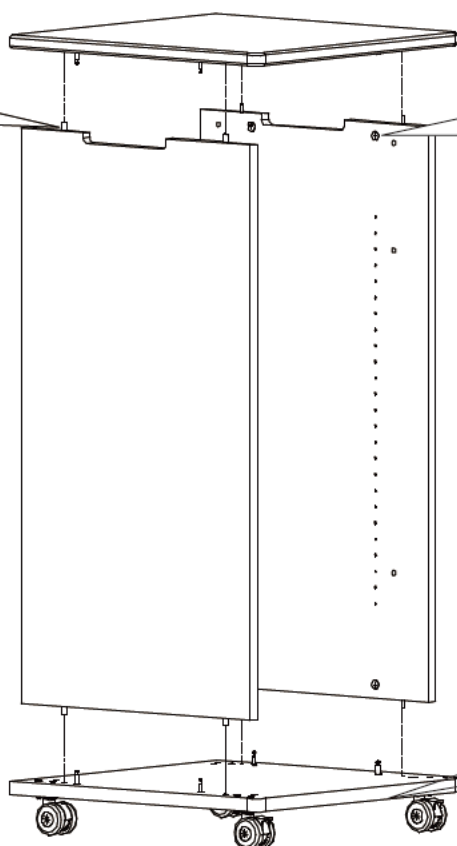
側板のジョイント金具を内側にして上下のジョイントシャフト及びダボを底板、天板の穴位置に合うようにはめ込みます。



ジョイント金具は正面側より
ねじを右に90°回してしっかり
締めてください。



正面側



ジョイントシャフトと側板のダボをはめ込んだ後、側板内側のジョイント金具を正面側より4箇所すべてプラスドライバーで90°回転させて固定します。

4. 木棧・背板の取り付け CS(KCS)-11U*1-***、CS(KCS)-700*1-***

4-1. 木棧と背板を取り付けます。

① キャビネット背面に木棧を取り付けます。

木棧と側板のねじ穴を合わせてねじ A(M6×30)4 本で仮留めした後に本締めしてください。

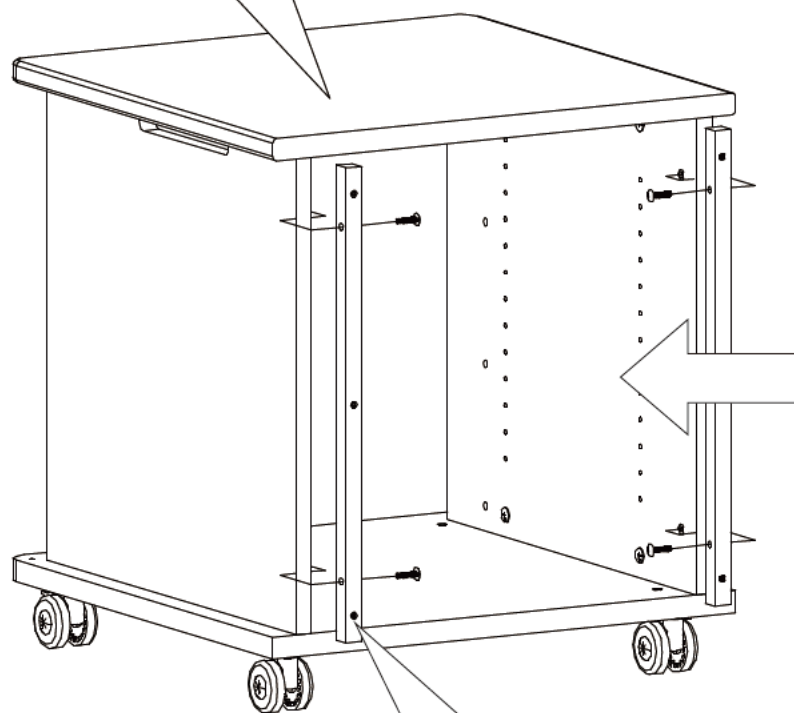
② 木棧と背板のねじ穴を合わせてねじ K(M4×20)6 本で仮留めした後に本締めします。

※ 背板の収まりが悪い場合は固定した木棧を一旦緩め、背板を前後に調整した上で再度木棧を固定してください。

本体セット付属品

木棧：2 本

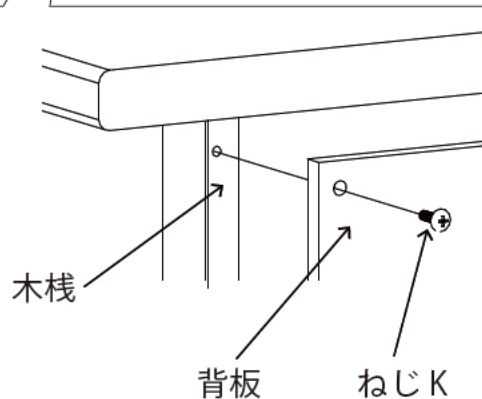
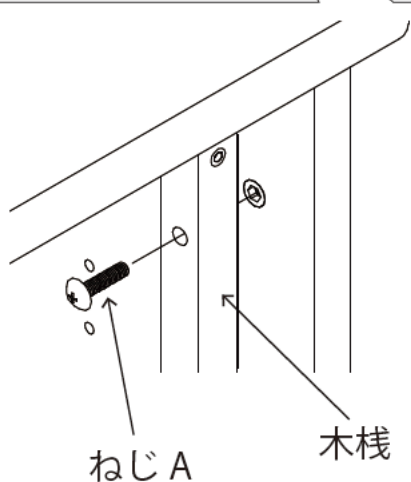
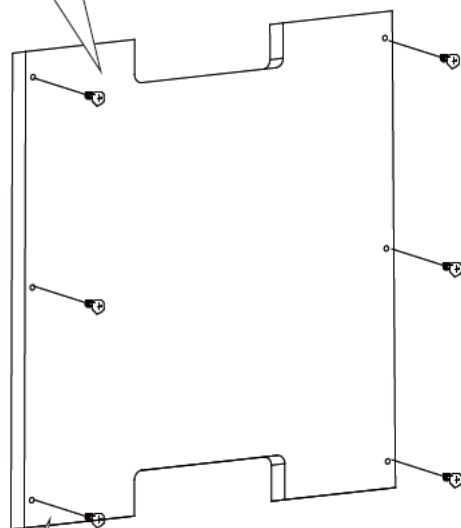
ねじ A (M6×30)：4 本



本体セット付属品

背板：1 枚

ねじ K (M4×20)：6 本



4. 補強枠・背板の取り付け CS(KCS)-16U*1-***、CS(KCS)-900*1-***

4-1. 補強枠と背板を取り付けます。

① キャビネット背面に補強枠を取り付けます。

補強枠と側板のねじ穴を合わせてねじ B(M6×10)6 本で仮留めした後に本締めしてください。

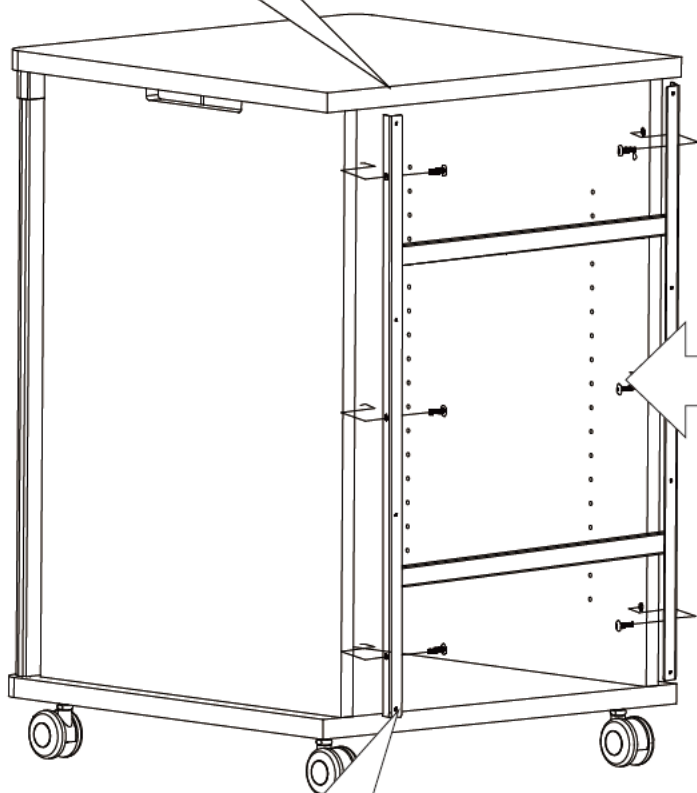
② 補強枠と背板のねじ穴を合わせてねじ D(M4×15)8 本で仮留めした後に本締めします。

※ 背板の収まりが悪い場合は固定した補強金具を一旦緩め、背板を前後に調整した上で再度補強金具を固定してください。

本体セット付属品

補強枠：1 個

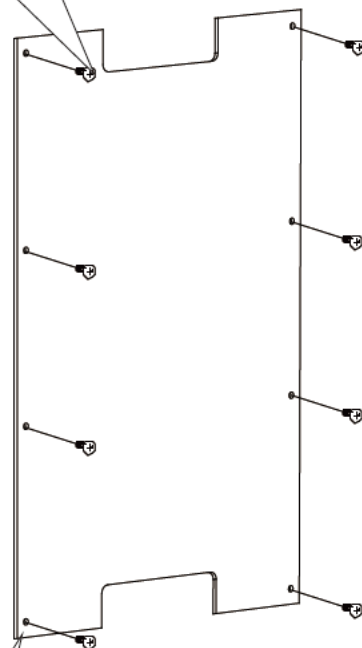
ねじ B (M6×10)：6 本



本体セット付属品

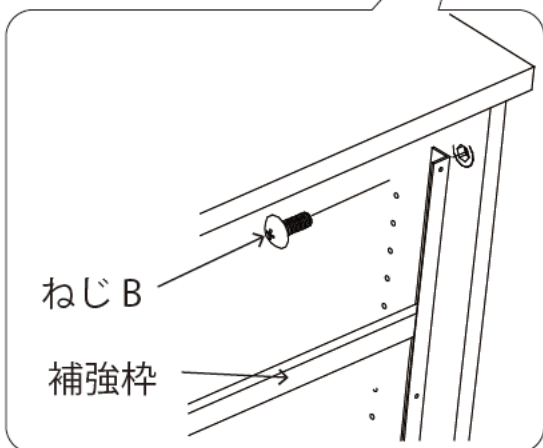
背板：1 枚

ねじ D (M4×15)：8 本



ねじ B

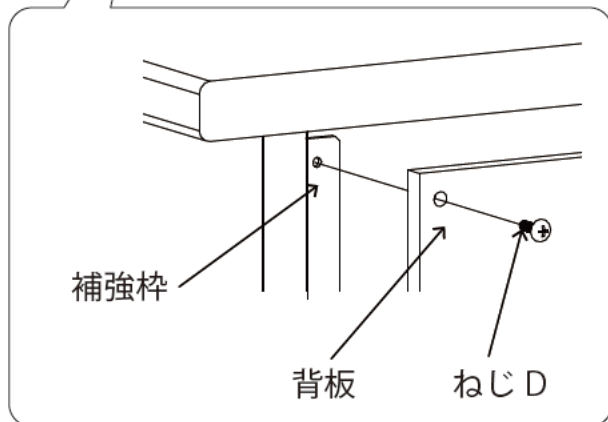
補強枠



補強枠

背板

ねじ D



4. 補強枠・背板の取り付け CS(KCS)-19U*1-***、CS(KCS)-1000*1-***

4-1. 補強枠を取り付けます。

① キャビネット背面に補強枠を取り付けます。

補強枠と側板のねじ穴を合わせてねじ B(M6×10) 6本で仮留めした後に本締めしてください。

② キャビネット背面に 3U EIA 金具をねじ D(M4×15) 4本で仮留めした後に本締めしてください。

本体セット付属品

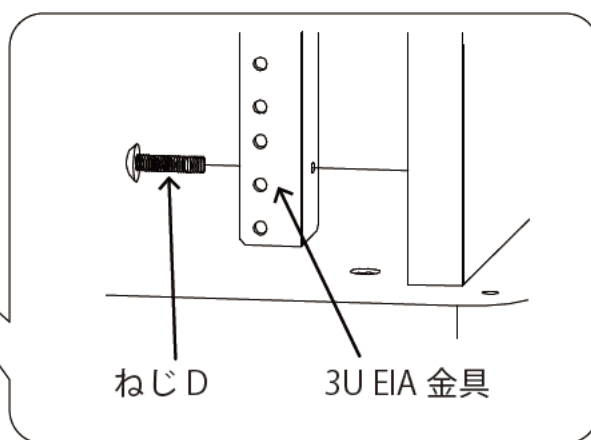
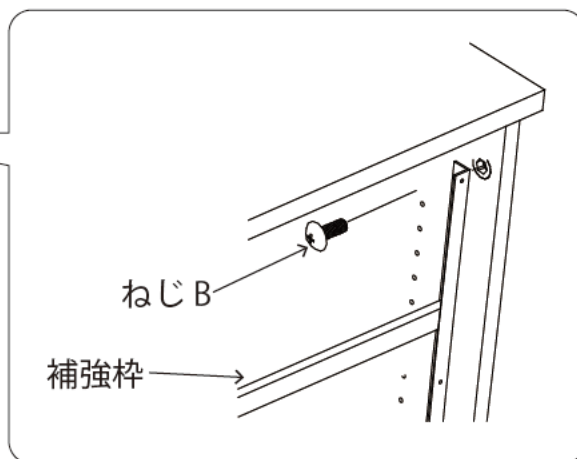
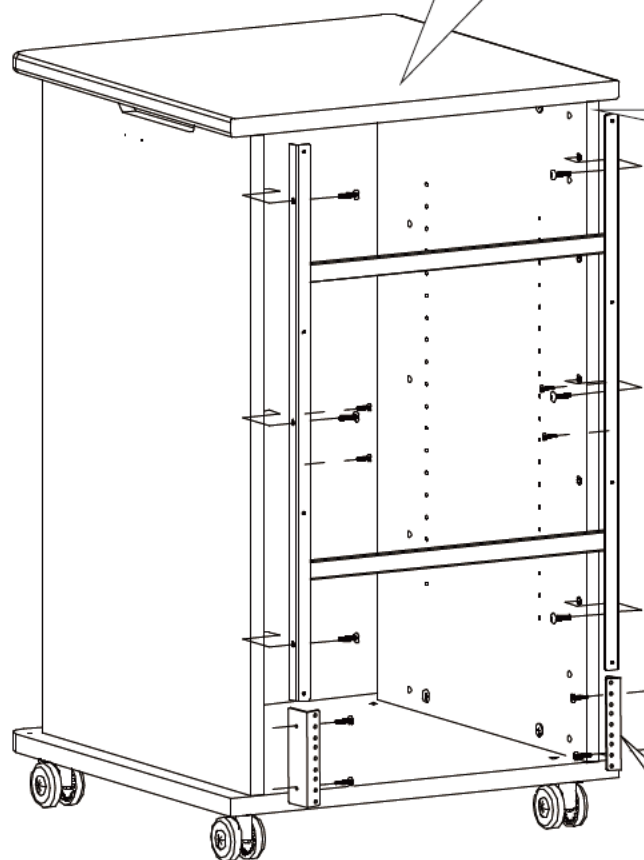
補強枠：1個

ねじ B (M6×10)：6本

3U EIA 金具：2本

3U EIA 取付けねじ D (M4×15)：4本

化粧ねじ：12本



※ EIA 金具を取付けずに開口背板として使用することも可能です。



補強枠は図をご覧の上、側板とねじ穴を合わせながらはめ込んでください。
取付けの際は側板の傾きにご注意ください。

4. 補強枠・背板の取り付け CS(KCS)-19U*1-***、CS(KCS)-1000*1-***

4-2. 背板を取り付けます。

- ① 補強枠と背板のねじ穴を合わせてねじD(M4×15) 8本で仮留めした後に本締めします。
- ② 3U EIA 金具のねじ穴と開口背板のねじ穴を合わせ 開口背板用ねじJ(M5×15) 4本で仮留めした後に本締めします。

※ 背板の収まりが悪い場合は固定した補強金具を一旦緩め、背板を前後に調整した上で再度補強金具を固定してください。

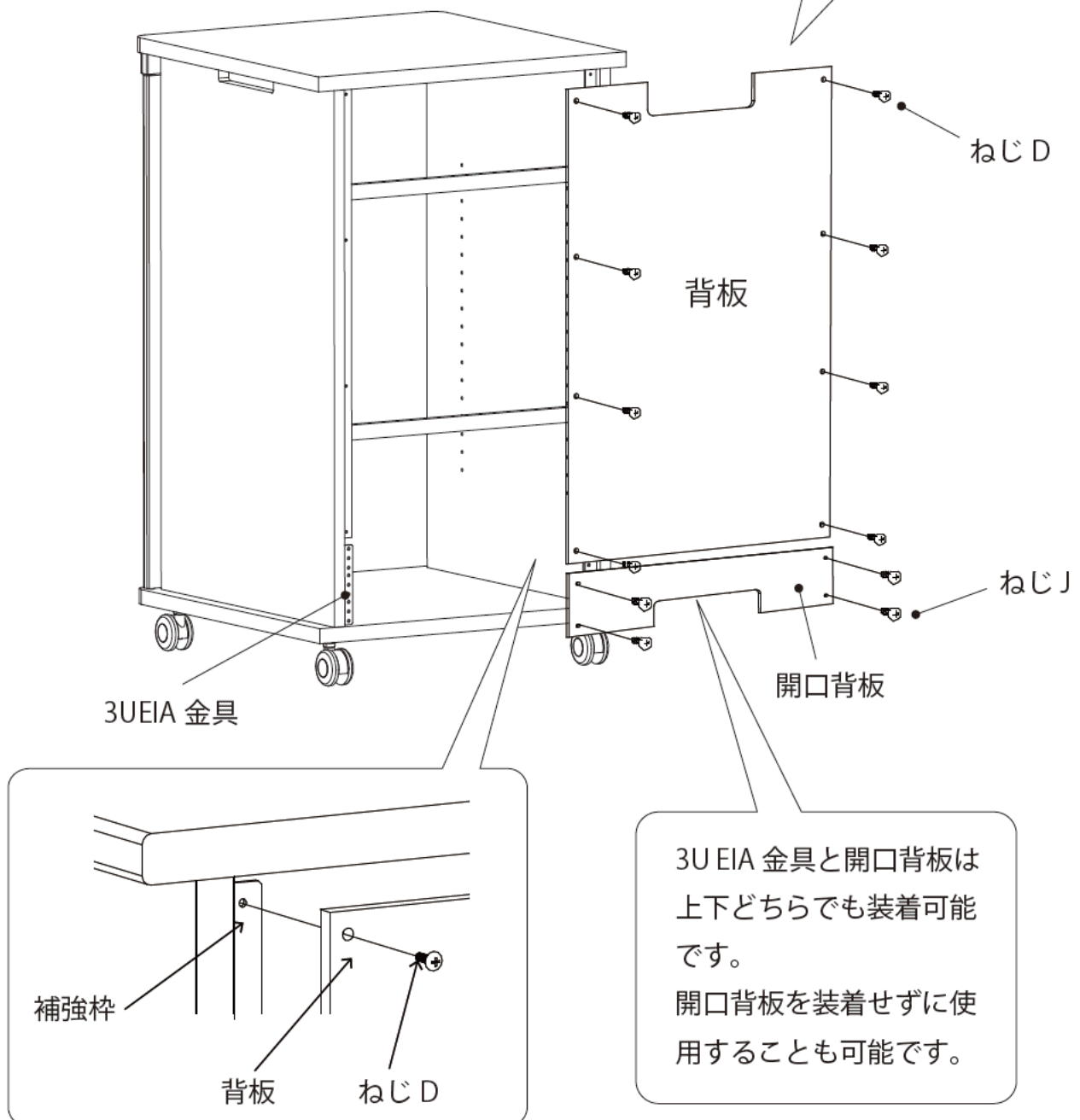
本体セット付属品

背板：1枚

ねじD (M4×15)：8本

開口背板：1枚

開口背板用ねじJ (M5×15)：4本



4. 補強枠・背板の取り付け CS(KCS)-23U*1-***、CS(KCS)-1200*1-***

4-1. 補強枠を取り付けます。

① キャビネット背面に補強枠を取り付けます。

補強枠と側板のねじ穴を合わせてねじ B(M6×10) 6本で仮留めした後に本締めしてください。

② キャビネット背面に 3U EIA 金具をねじ D(M4×15) 4本で仮留めした後に本締めしてください。

本体セット付属品

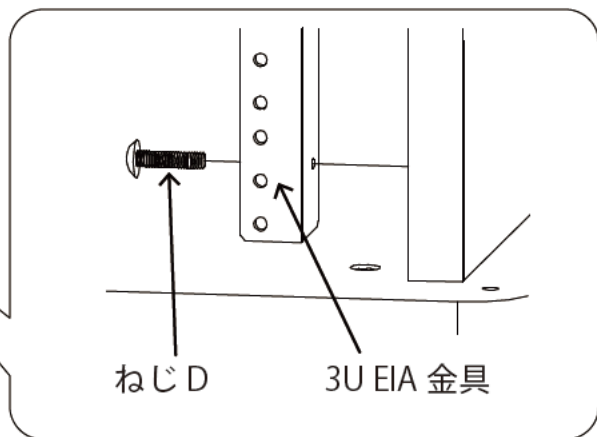
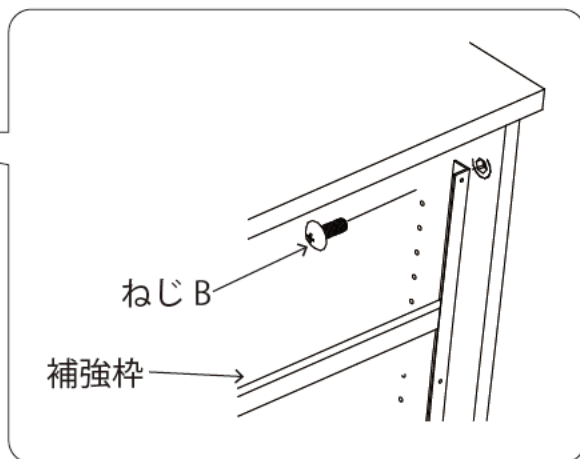
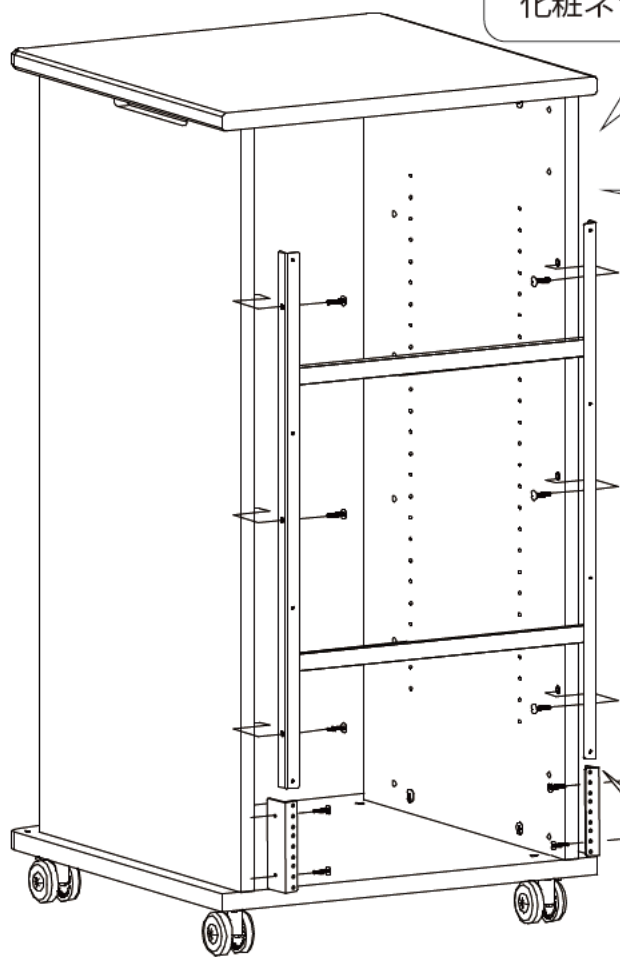
補強枠：1個

ねじ B (M6×10)：6本

3U EIA 金具：2本

3U EIA 取付けねじ D (M4×15)：4本

化粧ネジ：12本



※ EIA 金具を取付けずに開口背板として使用することも可能です。



補強枠は図をご覧の上、側板とねじ穴を合わせながらはめ込んでください。
取付けの際は側板の傾きにご注意ください。

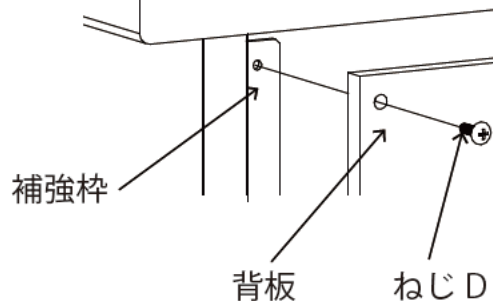
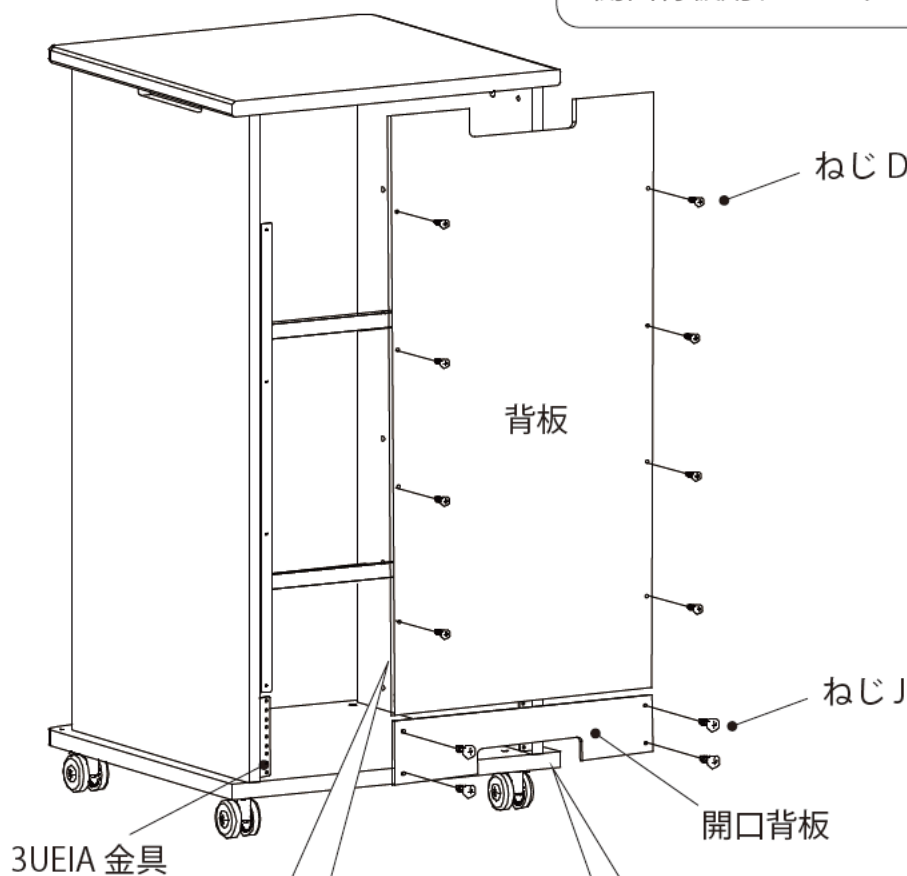
4. 補強枠・背板の取り付け CS(KCS)-23U*1-***、CS(KCS)-1200*1-***

4-2. 背板を取り付けます。

- ① 補強枠と背板のねじ穴を合わせてねじD(M4×15) 8本で仮留めした後に本締めします。
- ② 3U EIA 金具のねじ穴と開口背板のねじ穴を合わせ 開口背板用ねじJ(M5×15) 4本で仮留めした後に本締めします。

※ 背板の収まりが悪い場合は固定した補強金具を一旦緩め、背板を前後に調整した上で再度補強金具を固定してください。

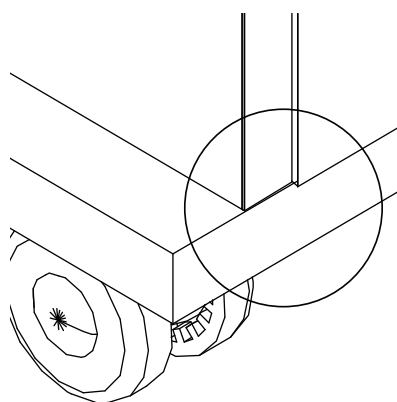
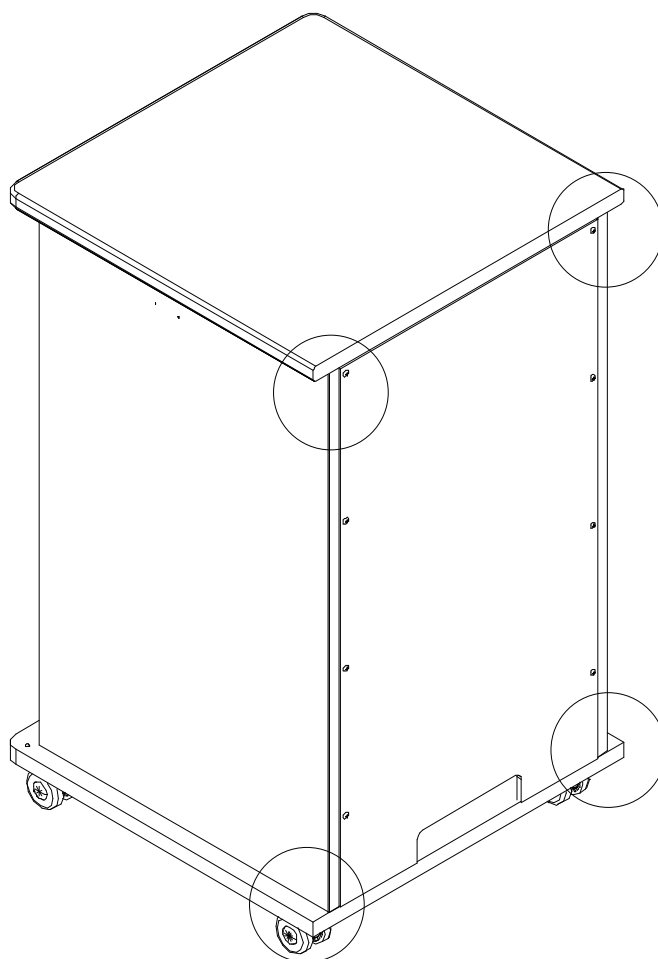
本体セット付属品
背板：1枚
ねじD (M4×15)：8本
開口背板：1枚
開口背板用ねじJ (M5×15)：4本



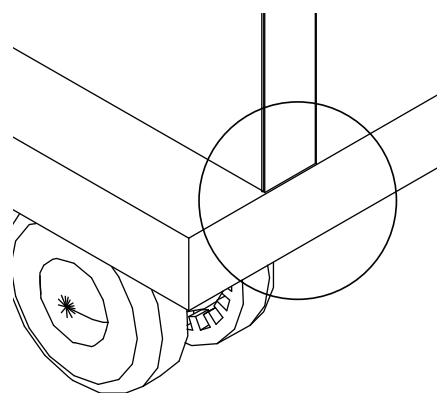
3U EIA 金具と開口背板は上下どちらでも装着可能です。
開口背板を装着せずに使用することも可能です。

5. 背板の収まりが悪い場合

背板の収まりが悪い場合は、木枠もしくは補強金具をいったん緩め、背板を前後に調整した上で再度、木枠もしくは補強金具を固定し直してください。



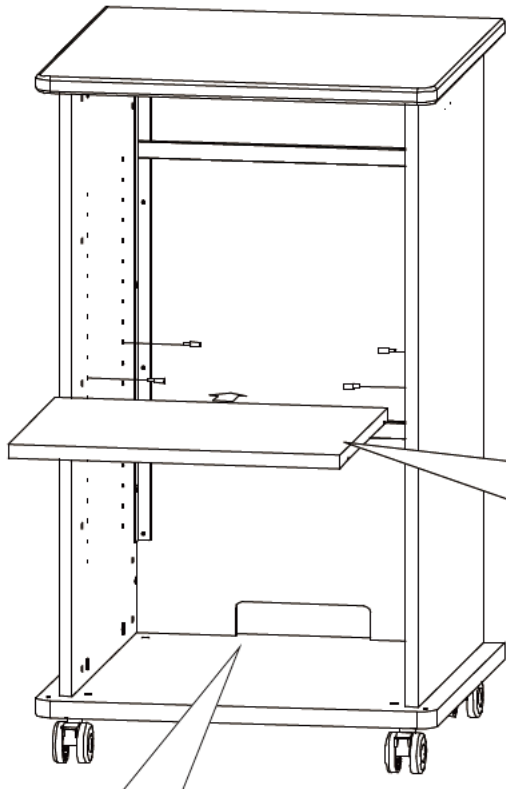
背板がはみ出している



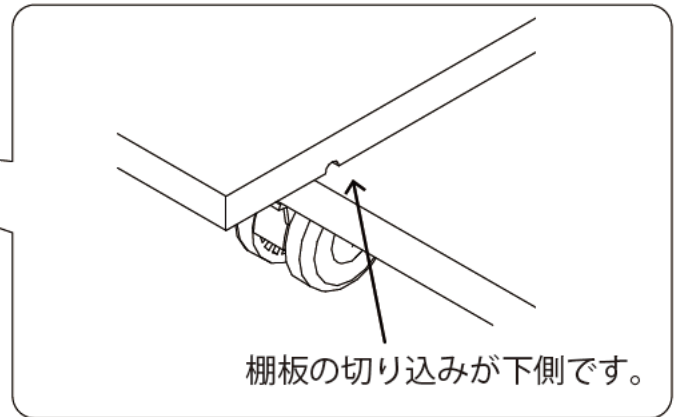
背板が収まっている

6. 棚板の取付け

ダボ（棚板1枚につき4個使用）をラック内側の棚板用ダボ穴に差し込み、棚板を上から取り付けます。



※ EIA タイプのキャビネットには棚板は付属しません。
オプションでのお取り付けが可能です。

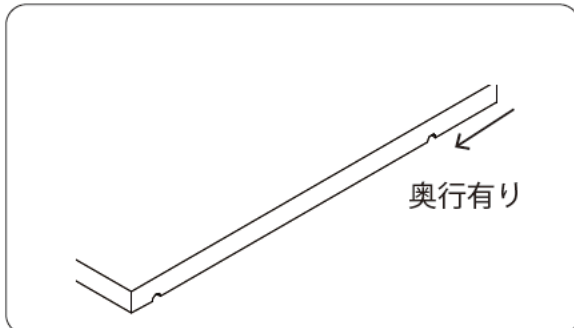


棚板・キャスターセット付属品

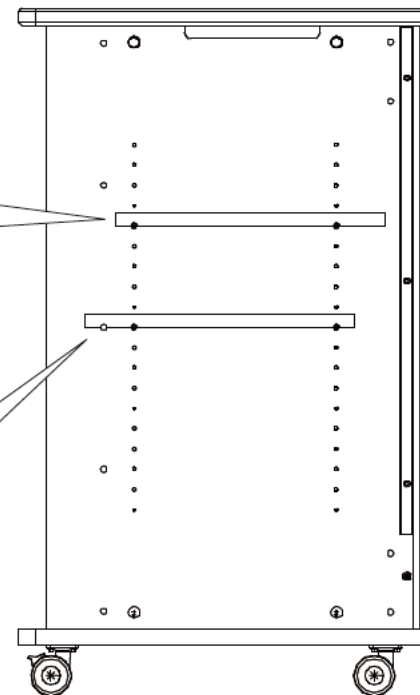
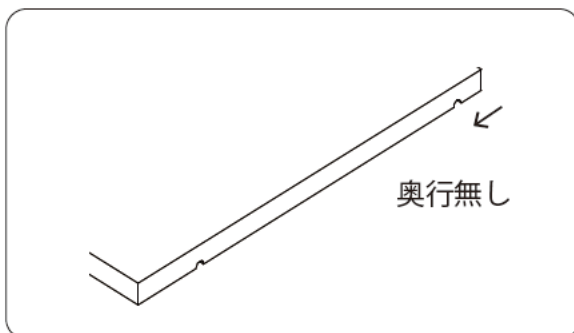
CS(KCS)-700U*1-*** CS(KCS)-900U*1-***: 棚板 2枚 棚ダボ 8本

CS(KCS)-1000U*1-***: 棚板 3枚 棚ダボ 12本

CS(KCS)-1200U*1-***: 棚板 4枚 棚ダボ 16本



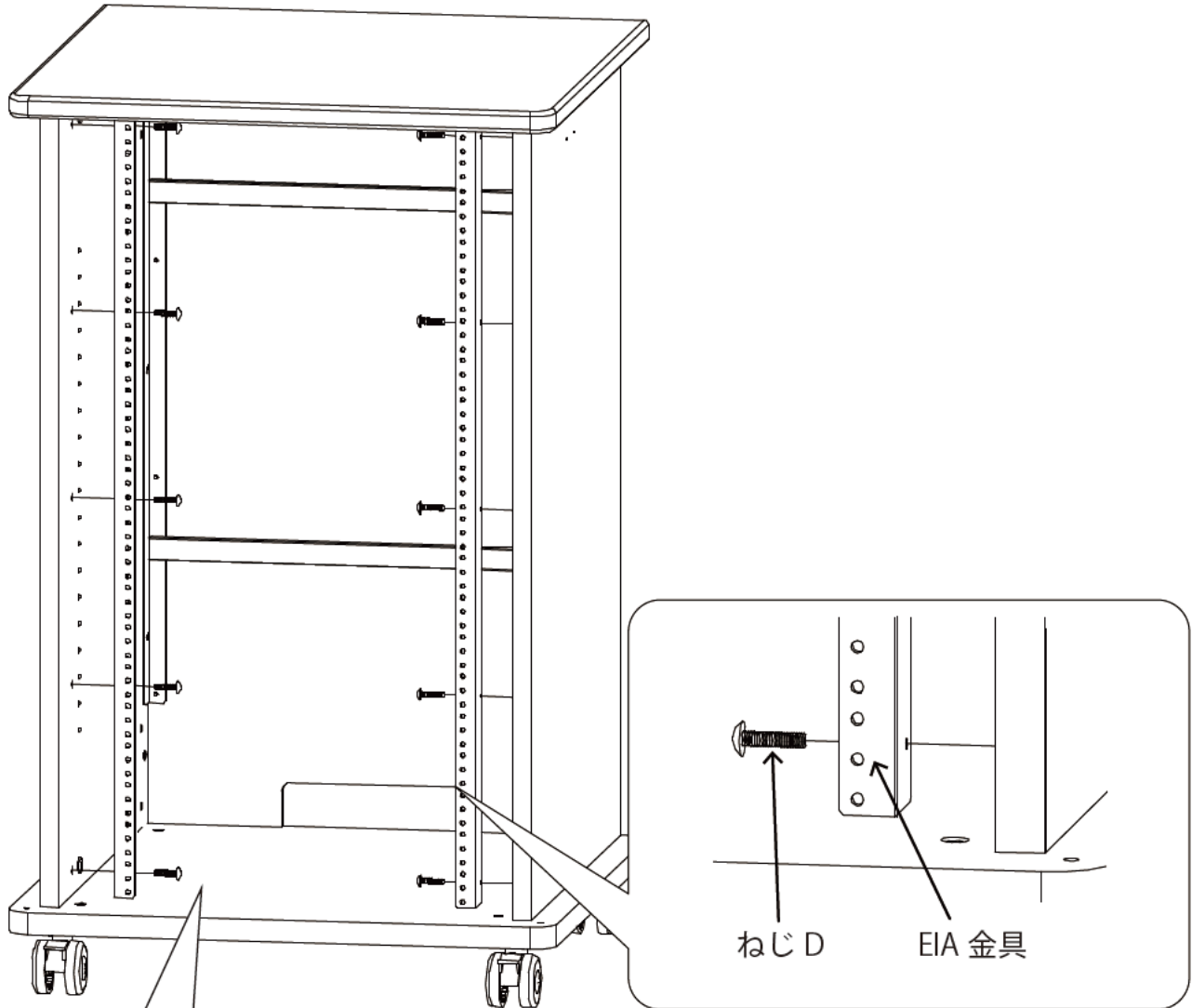
※EIA タイプは奥行有りの棚板のみ取付けできます。



本製品の棚板は前後使用可能となっております。
搭載する機器の奥行に合わせてご使用ください。

7. EIA 金具の取付け

EIA 金具とキャビネット内側前面のねじ穴を合わせて、ねじ D(M4×15) で仮り止めした後に本締めします。



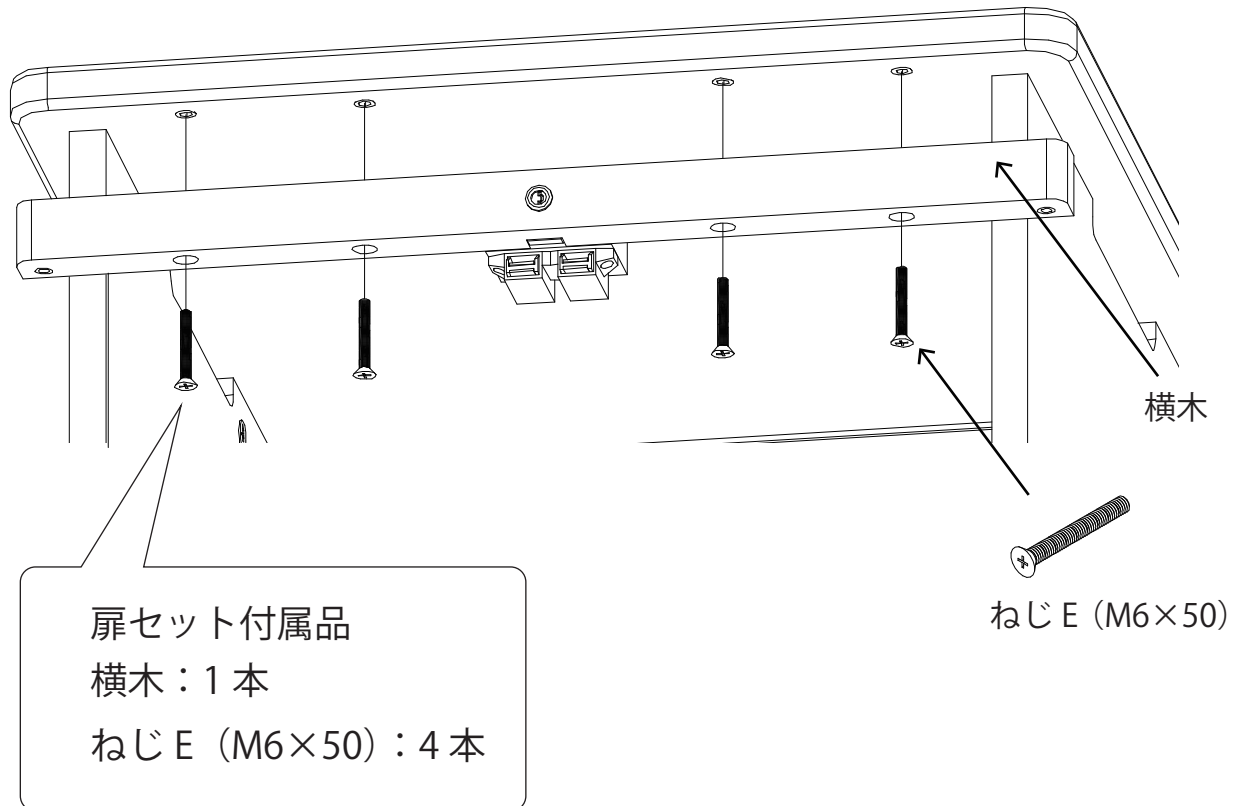
EIA・キャスターセット付属品

CS(KCS)-11U*1-***	: ねじ D (M4×15) 8 本	化粧ネジ 16 本
CS(KCS)-16U*1-***	: ねじ D (M4×15) 8 本	化粧ネジ 20 本
CS(KCS)-19U*1-***	: ねじ D (M4×15) 10 本	化粧ネジ 20 本
CS(KCS)-24U*1-***	: ねじ D (M4×15) 12 本	化粧ネジ 28 本

※ 付属の化粧ねじは EIA 金具に機器を取り付ける際にご使用ください。

8. 横木の取付け（ガラス扉タイプ・木扉タイプ）

横木をキャビネット天板下面にねじ E（M6×50）4 本で組付けます。



※ KCS の場合、横木とねじ E（M6×50）は別梱包に入っております。

※EIA キャビネットを扉付き（ガラス扉、木扉）でご使用の場合
扉付きの製品には、上部に鍵を掛ける為に横木があります。この横木は
1U 程度の幅があり機器及び操作部が隠れることがありますので、操作を
する必要のある機器は、最上部に設置しないようにしてください。

9. 扉の準備

9-1. 木扉タイプ

● マグネットラッチ受座の取付け

左右の木扉内側にマグネットラッチ受座をねじ G($\varnothing 3 \times 7$) で取り付けます。

木扉のねじ穴にマグネットラッチ受座のねじ穴を合わせて固定してください。



電動ドライバーは使用しないでください。

ねじを締め付けすぎるとねじ穴を破損しマグネットラッチ受座が正しく固定できません。

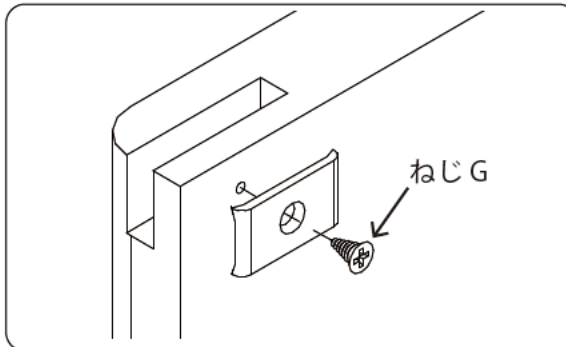
木扉セット付属品

扉プレート：2枚

受座：2枚

ねじ G：2本

(タッピンねじ $\varnothing 3 \times 7$)



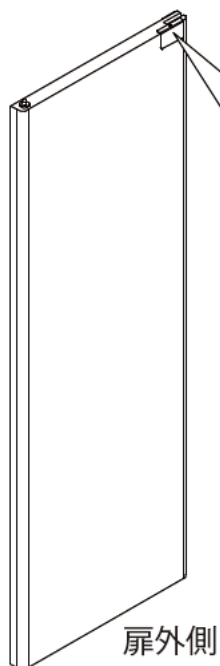
※ 木扉上下にマグネットラッチ受座固定用のねじ穴があります。
ねじ穴を破損した場合は扉を左右入れ替えて固定しなおしてください。

● 扉プレートの取付け

左右の木扉外側に扉プレートを取り付けます。

扉プレート内側の粘着テープをはがして貼り付けてください。

扉内側



マグネットラッチ受座

曲線部分

扉プレート

扉プレートは木扉の曲線部分を避けて貼り付けてください。

9. 扉の準備

9-2. ガラス扉タイプ

● マグネットラッチ受座の取付け

左右のガラス扉にマグネットラッチ受座を取り付けます。

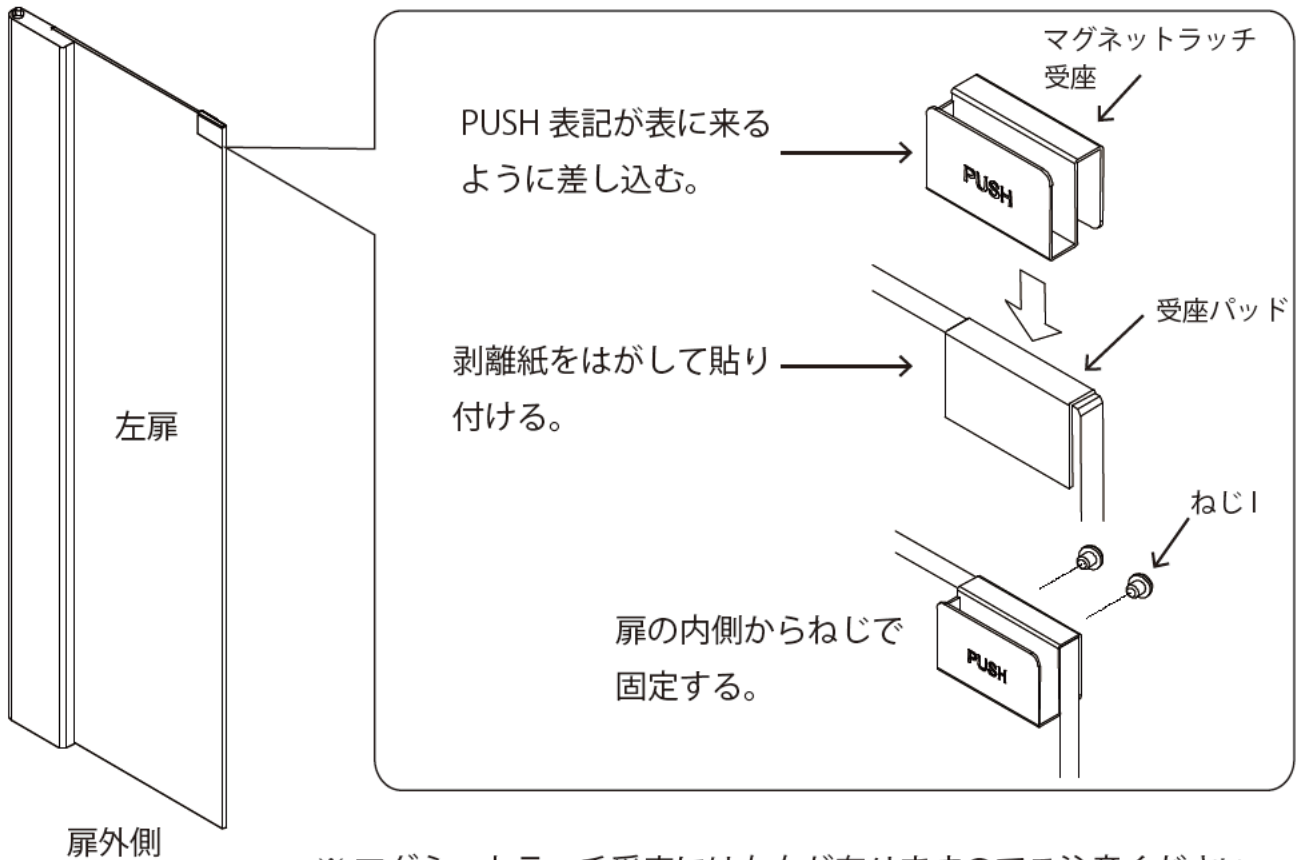
下図の要領でマグネットラッチ受座をガラス扉に取付けてください。

ガラス扉セット付属品

マグネットラッチ受座:2枚 (左右各1枚)

受座パッド:2枚

ねじI (M3×3):4本

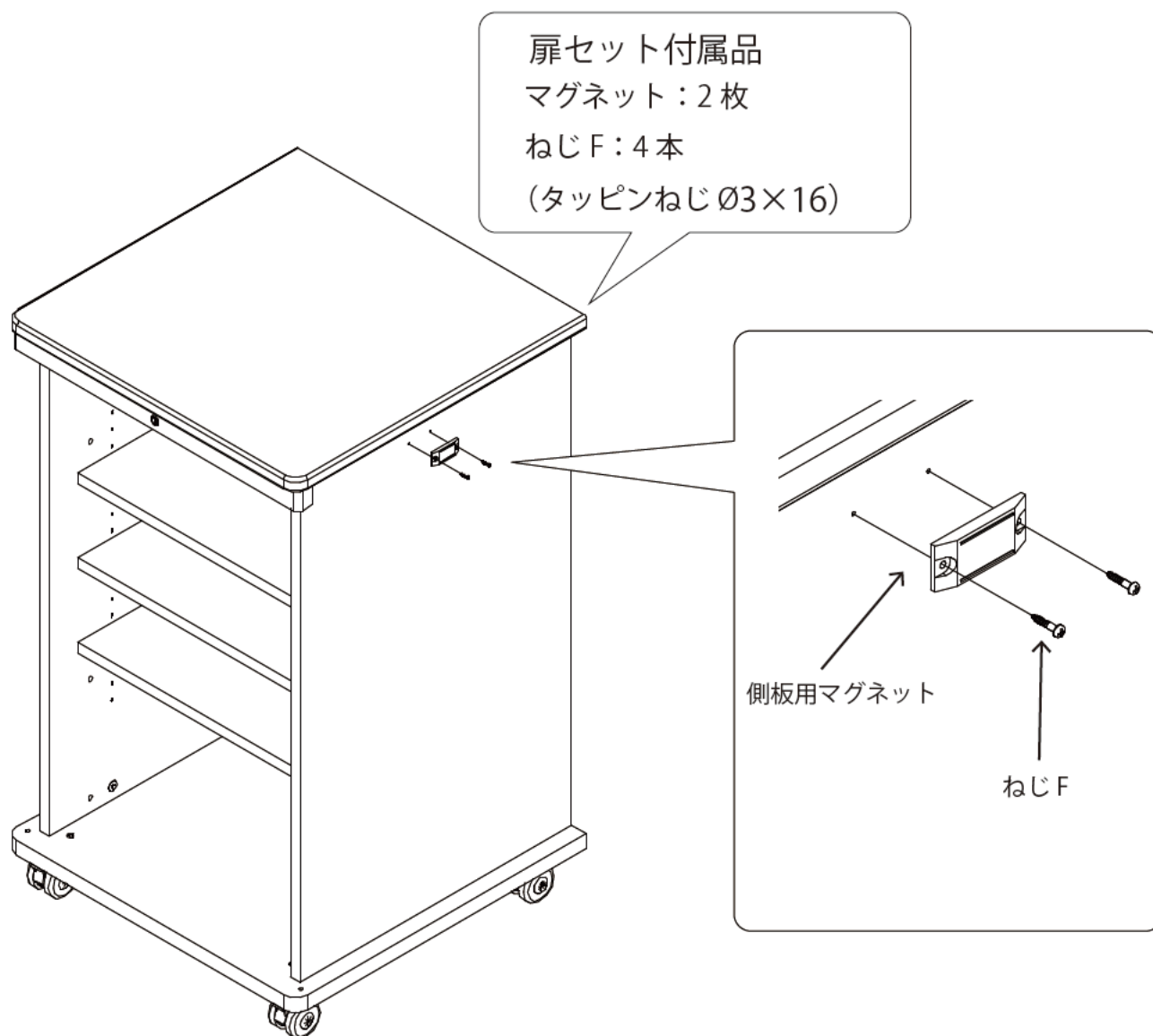


※ マグネットラッチ受座には左右が有りますのでご注意ください。

10. 側板用マグネットの取付け

左右の側板上部にマグネットを取り付けます。

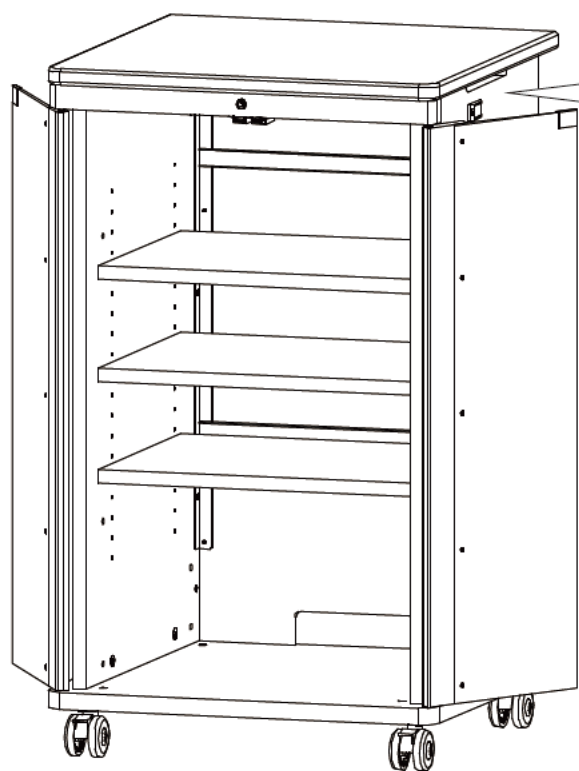
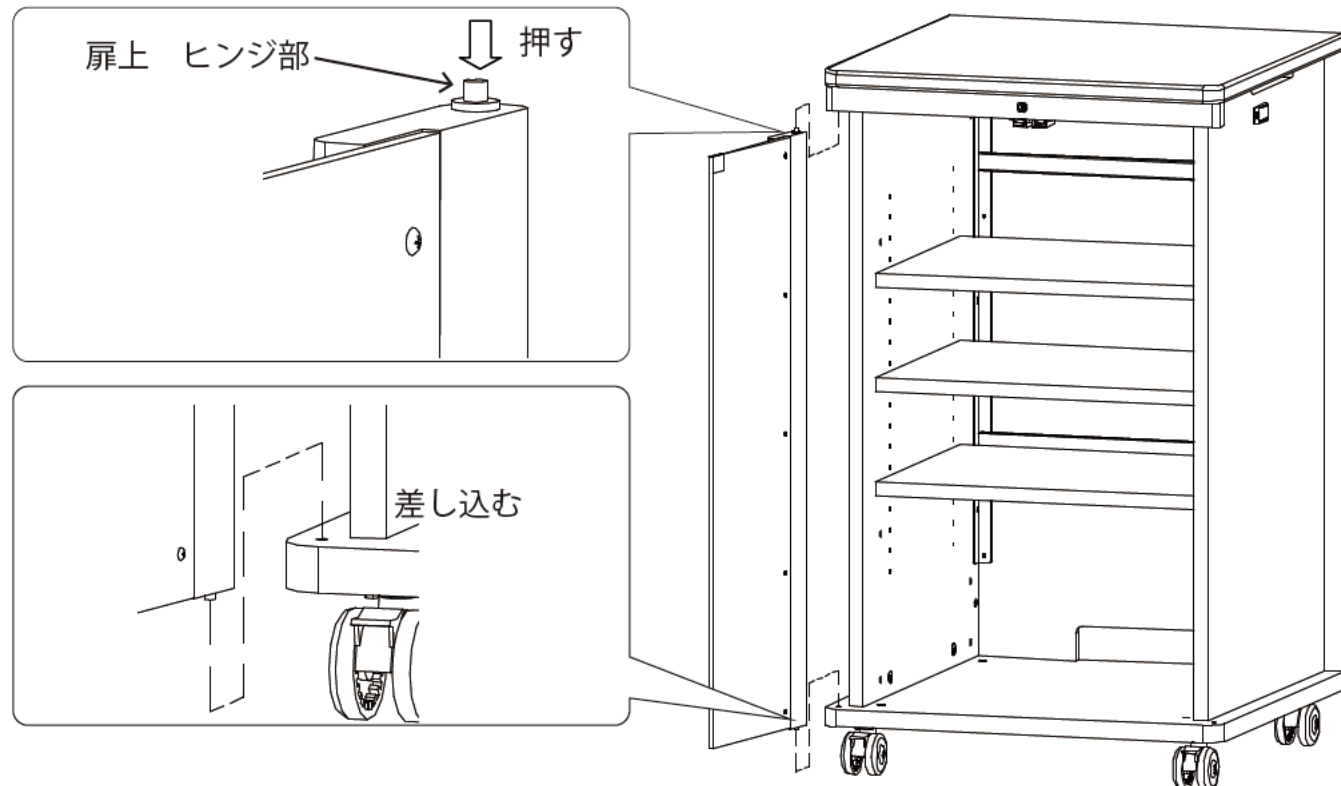
マグネットを側板の下穴に合わせてねじF(φ3×16)で取り付けてください。



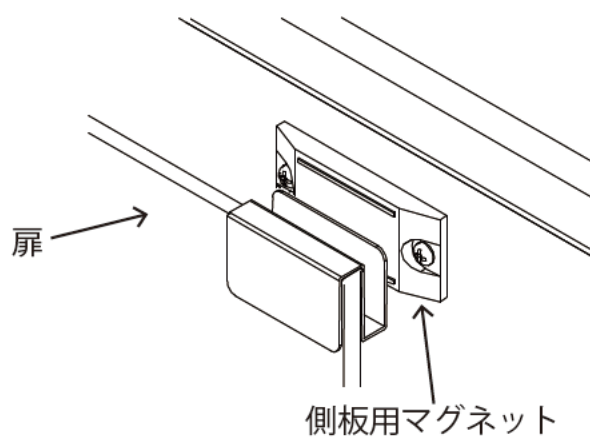
11. 扉の取付け

扉下にあるヒンジ部を底板表面の回転受けに差し込みます。

次に扉上にあるヒンジ部を指で押さえながら横木の下面にある回転受けに滑り込ませ、指をはずし確実に差し込みます。



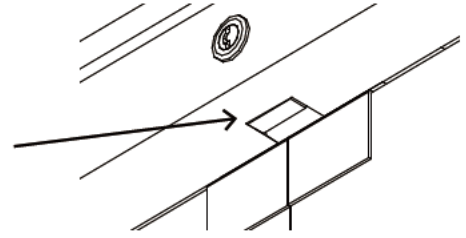
扉は 270° 回転し側板用マグネットで固定できます。



12. 施錠の方法（扉タイプ）

- ① キャビネット上中央の鍵のツメが横木から出ていない（解除されている）ことを確認してください。

鍵のツメが横木から下に出ていない

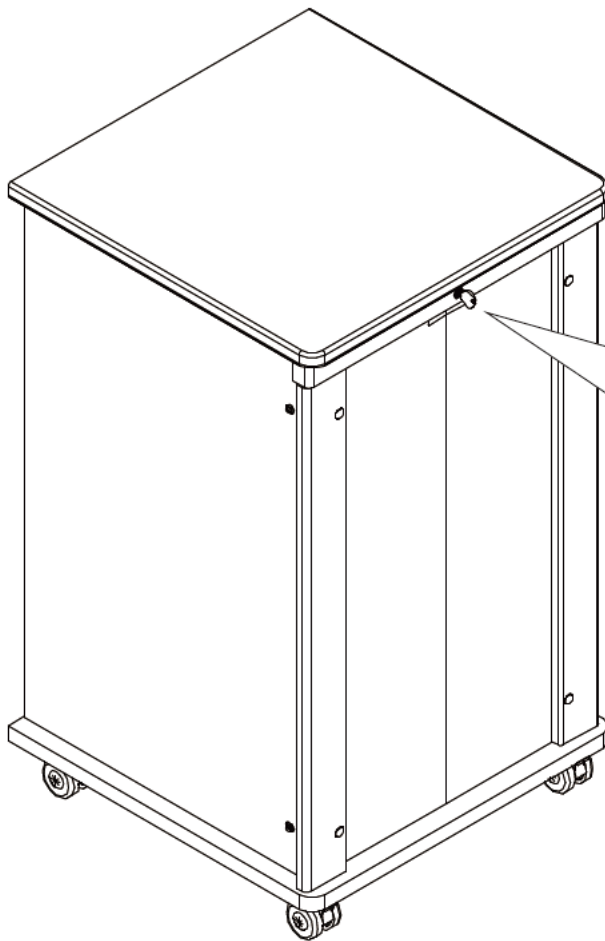


扉を閉める際は鍵が解除されていることを確認してください。
鍵がロックされたまま扉を閉めると扉が破損し怪我の原因となります。
特にガラス扉はご注意ください。

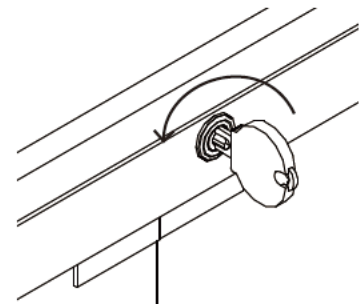
- ② 左右の扉を閉めて鍵穴に鍵を差し込み左に回して施錠します。

※ KCS は電子ロックとなります。

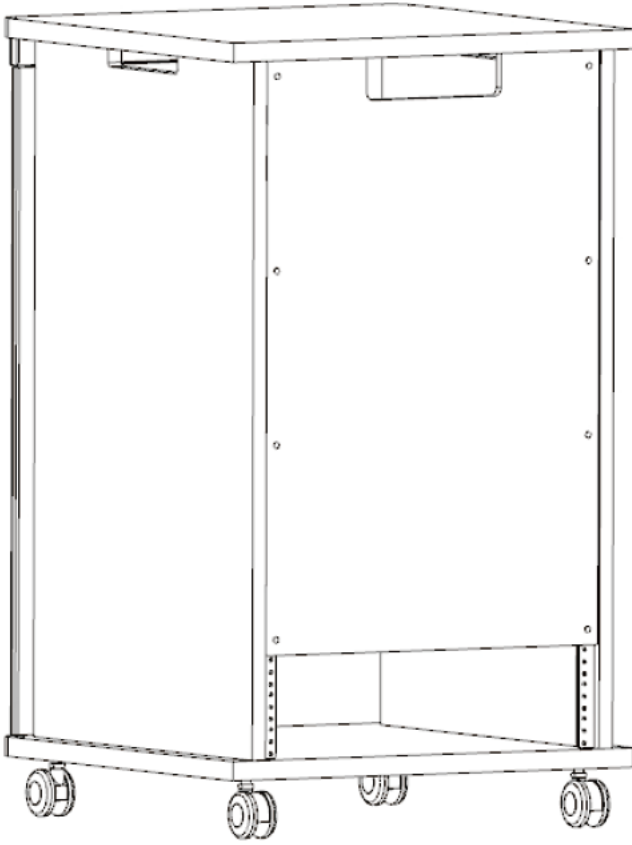
（ロック方法につきましては KCS に付属の取扱説明書をご確認ください。）



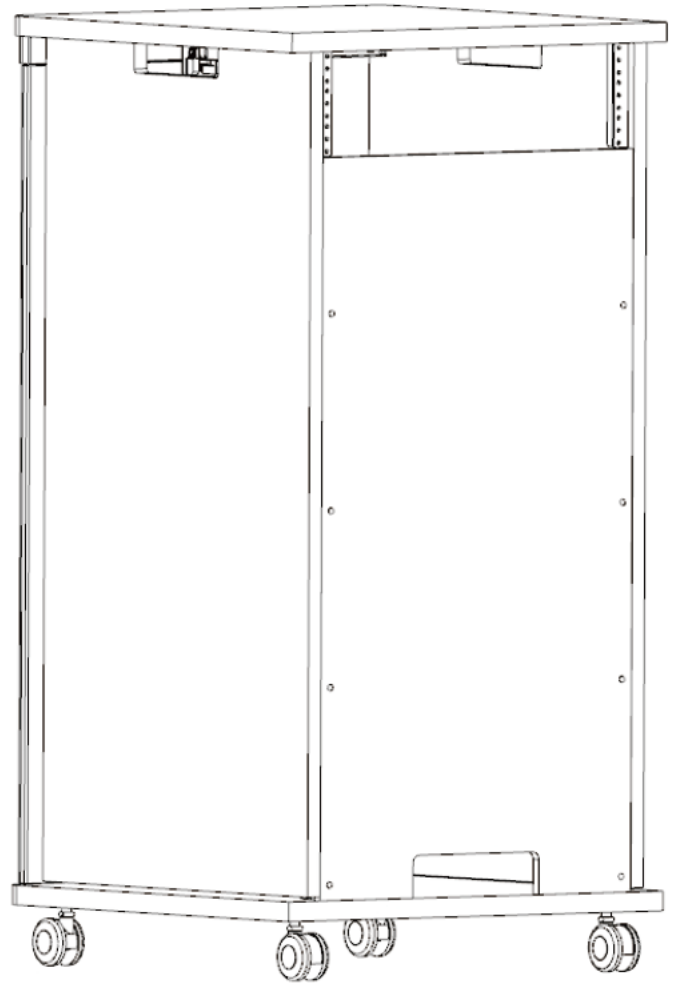
図のようにしっかり奥まで差し込んで施錠してください。



補 足



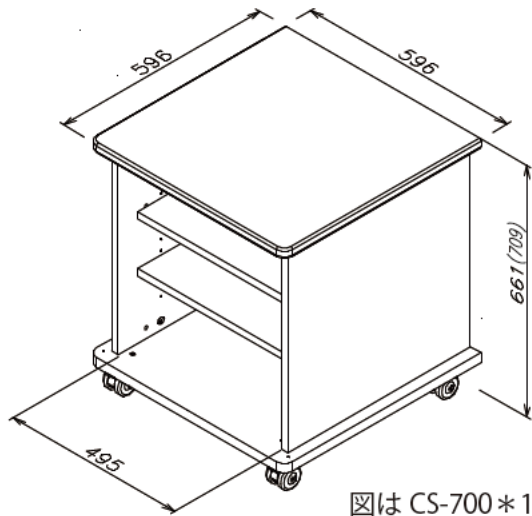
CS(KCS)-19U*1-***
CS(KCS)-1000*1-***



CS(KCS)-23U*1-***
CS(KCS)-1200*1-***

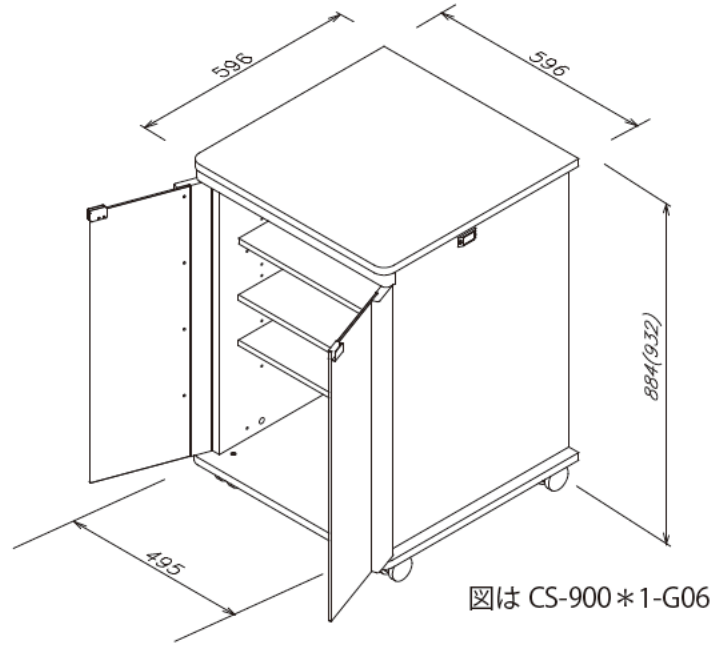
上記サイズは背板が分割方式のため開口を大きく取りたい場合、
上下で3U分の開口が可能です。
開口部は上下どちらでも設定が可能です。
用途に応じてご利用ください。

仕様



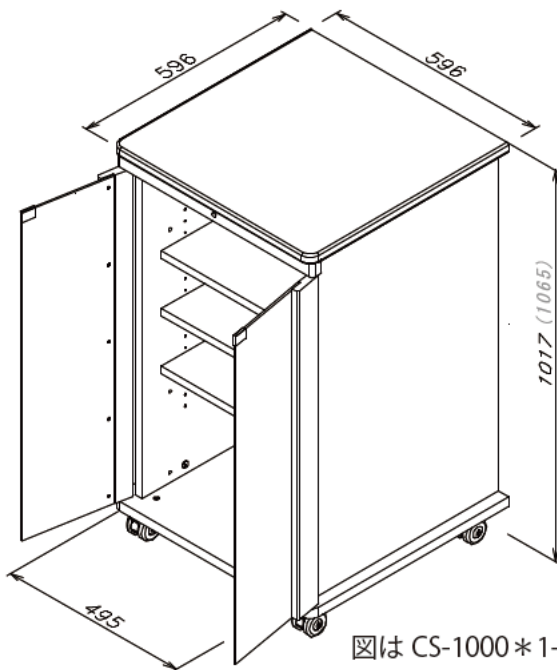
☒は CS-700*1-N06

CS(KCS)-11U*1-***
CS(KCS)-700*1-***



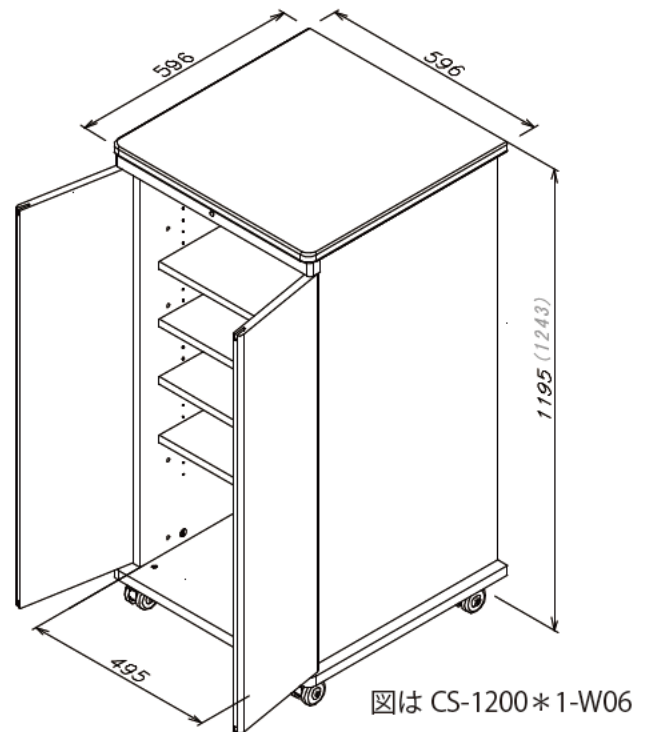
☒は CS-900*1-G06

CS(KCS)-16U*1-***
CS(KCS)-900*1-***



☒は CS-1000*1-G06

CS(KCS)-19U*1-***
CS(KCS)-1000*1-***



☒は CS-1200*1-W06

CS(KCS)-23U*1-***
CS(KCS)-1200*1-***

() 寸法はΦ100 キャスターの場合

※ 仕様およびデザインは改良のため予告なく変更することがあります。

タイプ	製品型式	扉	棚板数 (EIA)	製品質量(kg)		搭載質量(kg)
	CS・KCS 06(Φ60) 10(Φ100)			CS (φ100)	KCS (φ100)	
E I A	11U*1-N06 N10	無し	(11)	27.7(29.1)	-	合計 60(天板：30 底板：30 EIA 1U：5)
	11U*1-W06 W10	木	(11)	33.7(35.1)	34.7(36.1)	合計 60(天板：30 底板：30 EIA 1U：5)
	11U*1-G06 G10	ガラス	(11)	33.4(34.8)	34.4(35.8)	合計 60(天板：30 底板：30 EIA 1U：5)
	16U*1-N06 N10	無し	(16)	35.5(36.9)	-	合計 80(天板：30 底板：30 EIA 1U：5)
	16U*1-W06 W10	木	(16)	44.1(45.5)	45.1(46.5)	合計 80(天板：30 底板：30 EIA 1U：5)
	16U*1-G06 G10	ガラス	(16)	42.9(44.3)	43.9(45.3)	合計 80(天板：30 底板：30 EIA 1U：5)
	19U*1-N06 N10	無し	(19)	39.0(40.4)	-	合計 80(天板：30 底板：30 EIA 1U：5)
	19U*1-W06 W10	木	(19)	48.9(50.3)	49.9(51.3)	合計 80(天板：30 底板：30 EIA 1U：5)
	19U*1-G06 G10	ガラス	(19)	48.0(49.4)	49.0(50.4)	合計 80(天板：30 底板：30 EIA 1U：5)
	23U*1-N06 N10	無し	(23)	43.6(45.0)	-	合計 100(天板：30 底板：30 EIA 1U：5)
	23U*1-W06 W10	木	(23)	55.3(56.7)	56.3(57.7)	合計 100(天板：30 底板：30 EIA 1U：5)
	23U*1-G06 G10	ガラス	(23)	54.8(56.2)	55.8(57.2)	合計 100(天板：30 底板：30 EIA 1U：5)

棚 板	700*1-N06 N10	無し	2	31.6(33.0)	-	合計 60(天板：30 棚板：20 底板：30)
	700*1-W06 W10	木	2	37.6(39.0)	38.6(40.0)	合計 60(天板：30 棚板：20 底板：30)
	700*1-G06 W10	ガラス	2	37.3(38.7)	38.3(39.7)	合計 60(天板：30 棚板：20 底板：30)
	900*1-N06 N10	無し	2	38.5(39.9)	-	合計 80(天板：30 棚板：20 底板：30)
	900*1-W06 W10	木	2	47.1(48.5)	48.1(49.5)	合計 80(天板：30 棚板：20 底板：30)
	900*1-G06 G10	ガラス	2	45.9(47.3)	46.9(48.3)	合計 80(天板：30 棚板：20 底板：30)
	1000*1-N06 N10	無し	3	44.0(45.4)	-	合計 80(天板：30 棚板：20 底板：30)
	1000*1-W06 W10	木	3	53.9(55.3)	54.9(56.3)	合計 80(天板：30 棚板：20 底板：30)
	1000*1-G06 G10	ガラス	3	53.0(54.4)	54.0(55.4)	合計 80(天板：30 棚板：20 底板：30)
	1200*1-N06 N10	無し	4	50.3(51.7)	-	合計 100(天板：30 棚板：20 底板：30)
	1200*1-W06 W10	木	4	62.0(63.4)	63.0(64.4)	合計 100(天板：30 棚板：20 底板：30)
	1200*1-G06 G10	ガラス	4	61.5(62.9)	62.5(63.9)	合計 100(天板：30 棚板：20 底板：30)

*は本体色を表します。K(黒) W(白)

製品保証内容は以下の QR コード及び、
URL より WEB サイトにてご確認ください。



<https://jp.os-worldwide.com/products/warranty/>

製造販売元 **株式会社 オーエスエム**

連絡先：株式会社オーエス テクニカルサポートセンター
〒557-0063 大阪市西成区南津守 6-5-53

TEL：0120-465-040 FAX：0120-380-496

(受付時間：平日 9：00～17：50 ※土日祝祭日を除く)

E-mail：info@os-worldwide.com

【補足資料】 扉プレート の取付について

扉プレートは内側の粘着テープで取り付けますが設置場所が直射日光が当たる場所や湿度が高い場所の場合、まれに粘着テープがはがれてしまうことがあります。

設置場所が下記のような場合は粘着テープで固定した後、付属の小釘を使って扉プレートを固定してください。



- 直射日光が当たる。
- 夏季等、室内が高温になる。
- 湿度が高い。



小釘：10mm × 2本
(左右扉1本ずつ使用)

